月で暮らそう 月で遊ぼう

重力1/6のワンダーランド展

α世代が考える宇宙の暮らし。

2022.12.9(金)→
2023.3.2(木)

★10:00-18:00(土曜・最終日は17:00まで) ★日曜・祝日休館

★入場無料 ★会場:ギャラリー エー クワッド

主催:公益財団法人 竹中育英会／企画・共催:公益財団法人 ギャラリー エー クワッド
特別協力:東京理科大学 総合研究院 スペースシステム創造研究センター
協力:株式会社 竹中工務店／後援:国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)、江東区教育委員会／全体監修:向井千秋(東京理科大学特任副学長)

月での未来の暮らしを一緒に考えるα世代(ジュニア世代)を募集します!

プログラムの詳細は次ページへ!

●オンラインレクチャー:向井千秋、的川泰宣(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授、はまぎん こども宇宙科学館館長)、菊池優太(SPACE FOODSPHERE 理事)、新井達也(株式会社オーシャニアリング 宇宙システム部門)、宮崎貴志(竹中工務店技術研究所 上席研究員) ●ワークショップ:【衣部門】ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト)／【住部門】森内康博(映像作家)／【食部門】栗原心平(料理家) ●【身体部門】森山開次(ダンサー・振付家) ●会場デザイン:ひびのこづえ ●イラスト:本田亮

※α世代とは2010年以降に生まれた方々中心の世代です。

GALLERY A⁴

展覧会について

「行ってみよう・住んでみよう・食べてみよう・着てみよう」人類は好奇心を原動力に、科学を発展させ、想いをかたちにしてきました。時代と共に人類の生活圏は地球を超えて広がり、近い将来、月を超えて、火星まで行く見通しを立てています。
本展は、人類の未来を担うα世代たちの宇宙へのワクワクする気持ちに寄り添い、月での暮らしを専門家が一緒に考えます。完成したアイディアは展覧会で発表し、多くの方々と共有(Share)し、共感(Sympathy)する出会いの場にしたいと考えています。
月は重力が地球の1/6、軽〜い身体に変身できるワンダーランド。月にあって地球にないものを探して、行きたくなるような月での未来の暮らしを一緒に考えてみませんか。

オンラインレクチャー

2022年3月5日(土)
10:00〜14:30(休憩あり)

ワークショップ、アイディアコンテストに参加したい人は必ず見てね!

宇宙開発の今や未来の宇宙での暮らし方について、専門家の先生たちがお話しをします。

オープニング 向井千秋(東京理科大学特任副学長)「ごあいさつ」

プログラム1 基調講演「未来を担うみなさんへ」

講師:的川泰宣(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授、はまぎん こども宇宙科学館館長)
時間:10:00〜10:50

プログラム2 レクチャー「月に暮らしてみたら…い・しょく・じゅう」

その1「衣」:宇宙服から見る宇宙入門
講師:新井達也(株式会社オーシャニアリング 宇宙システム部門)
時間:10:50〜11:30

その2「食」:宇宙時代の食を考える
講師:菊池優太(SPACE FOODSPHERE 理事)
時間:13:00〜13:40

その3「住」:快適な宇宙空間とは…
講師:宮崎貴志(竹中工務店技術研究所 上席研究員)
時間:13:40〜14:20

●申込締切:2022月3月1日(火)
●申込方法:ギャラリーエークワッドHPの申込フォームよりお申込みください。
(http://www.a-quad.jp/)
●YouTube Live配信を予定しています。●オンラインレクチャーは視聴無料です。
●後日アーカイブ動画を公開予定です。

お申し込みはこちら

★向井千秋さんからのメッセージ!★

月に住んでみたいと思いませんか?
もう夢ではないんです。月の生活を想像してください。月の重力は地球の1/6。
どんな家に住もうかなぁ〜? 2階に行くのに階段はいらないかも。
朝、取れたてレタスのサラダとパン。午前中、地球とのテレビ会議で満地球祝い膳のとびっきりのレシピを紹介する予定。午後、お出かけはかっこいい洋服で。夕食前に体育館で運動。
体重が地球の1/6、地球とは違った運動ができるので楽しい。
さあ、月での素敵な生活をデザインしてください。月に未来都市を創りましょう!

★STORY(ストーリー)★

ここは20年後の月──。
地球から人々が移住しはじめ、火星などより遠い星への中継地点でもある月は、様々な人々が行きかう場所になっています。
月の重力は地球の1/6。ジャンプすれば3m跳べる世界です。
また月には国境もありません。それぞれの星の環境問題や宇宙ゴミなど、人類共通の問題はみんなで解決をめざします。
そんな中、α世代の20名が地球から月へ派遣されてきました。
月のムーンハウスで暮らしながら、彼らは1年間の留学を通して、宇宙の中の一人ひとりがつながりあって楽しく暮らせるよう、そのヒントを探しています。

月での暮らしのミッションをクリアしよう!!

●申込期間:2022月3月5日(土)〜5月16日(月)
●申込方法:応募用紙をギャラリーエークワッドHPよりダウンロードの上、下記住所あてにお送りください。
〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 公益財団法人ギャラリーエークワッド事務局 宛
●ミッションごとに対象年齢、募集人数、参加費が異なりますのでご注意ください。
●応募用紙、ミッションの詳細は→http://www.a-quad.jp/ または右のQRまで。

ミッション1 きる・Transform

ワークショップ

「Moon(ムーン)メットをつくろう」

2022年6月25日(土)13:30〜16:30
プロフェッショナル:ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト)

柔らかい素材のヘルメットに不思議な生地や糸を刺繍し、自分専用の「ムーン(Moon)メット」を作ります。
●対象:9〜12歳
●募集人数:20名(申込み多数の場合は抽選)
●会場:竹中工務店東京本店1階Wi²"ワイスクエア"(東京都江東区新砂1-1-1)

ミッション2 すむ・Camp

ワークショップ

「MoonHouse(ムーンハウス)の暮らしを映画にしよう」

2022年7月〜8月の土日3日間(詳細はHPをご覧ください)
プロフェッショナル:森内康博(映像作家)

月に共同で住むことを空想して映画のシナリオを作り、演技や撮影、録音をして5分間のショートフィルムをつくります。
(ただし撮影は地球で行います。)
●対象:9〜18歳/●募集人数:20名(申込み多数の場合は抽選)
●開催場所:竹中工務店東京本店(予定)

裏面に続く!

ミッション 3

たべる・Munch

アイディアコンテスト

「Blue Earth（ブルーアース）の特別メニューを考えよう」

2022年8月31日(水)提出締切 締切延長しました!

プロフェッショナル：栗原心平（料理家）

月から地球全体が見える満地球（Blue Earth）の日の特別メニューを募集します。応募アイディアの中から5つのアイディアを選び栗原心平さんがレシピを考案、実現します。

●対象：7~18歳／●提出物：応募用紙（A4サイズ）
タイトル、イメージ（イラスト記入または貼り付け）、
食材、こだわりポイント等を記載してください。

ミッション 4

健康に過ごす・Build Up

会場で映像体験

「宇宙体操で身体を動かそう」

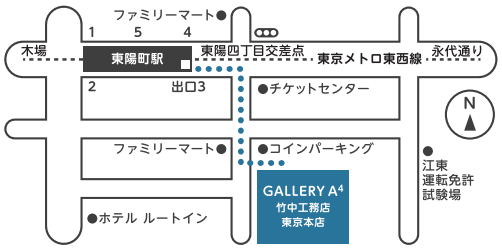
2022年12月9日～2023年3月2日（展示期間）

プロフェッショナル：森山開次（ダンサー・振付家）

月面では日々の運動が大切！森山開次さん考案・この展覧会オリジナルの「宇宙体操」を会期中会場で上映します。映像と音楽に合わせてLet's Build up!!
「すむ」ワークショップの中にも宇宙体操が登場します！

●対象：どなたでもご参加いただけます（参加無料・事前申込不要）
●開催場所：ギャラリー エー クワッド

お問合せ：ギャラリー エー クワッド事務局
平日10時~18時
住所：東京都江東区新砂1-1-1
Tel:03-6660-6011／Fax:03-6660-6097
mail:gallery@a-quad.jp
公式サイト:http://www.a-quad.jp



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分
※ 駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

GALLERY A4